

【主の祈り】(カトリック/聖公会共通訳)

天におられるわたしたちの父よ、御名が聖とされますように。御国が来ますように。御心が天に行なわれる通り、地にも行われますように。わたしたちの日のこの糧を今日もお与えください。わたしたちの罪をお赦しください。わたしたちも人を赦しませず、わたしたちを誘惑に、おちいらせず、悪からお救いください。国と力と栄光は、永遠にあなたのものです。アーメン

【使徒信条】(日本基督教団 口語訳)

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。わたしはそのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみにくだり、三日目に、死人のうちからよみがえり、天にのぼられました。そして、全能の父である神の右に座しておられます。そこから来られて、生きています者

と死んでいる者をさばられます。わたしは聖霊を信じます。きよい公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、永遠の命を信じます。アーメン

【礼拝賛美】 You are All in All

①弱いときの力 探しもとめる宝
You're My All in All
あなたにすべて献げあなたを求め続け
You're My All in All

※Iesus Lamb of God あなたのみ名を声のかぎり ほめたたえます

②罪とけがれのぞき 甦ったあなたは
You're My All in All
倒れるときに支え 渴くときに満たす

【礼拝賛美】御名を掲げて

(※↓★↓※↓★↓★の順で歌う)
※御名を掲げて あなたをたたえます
救いのために あなたは来られた

★救いの道を 与えに
天より降り 来られた
十字架により 命あがない
よみがえられた

二人はその子ろばをイエスのもとに連れて来た。そして、その上に自分たちの上着を掛けて、イエスをお乗せした。

ルカの福音書 19章 35節

早いもので、レント(受難節)の期間も1か月が過ぎました。いよいよ受難週、そしてイースターが間近です。

この朝に開いた箇所はバームサンデーの出来事です。

この日、イエス様がエルサレムに入ったのは特別なことでした。それは、その週に行われる過ぎ越しの祭りの時に十字架に架かるためでした。昔、出エジプトの時代に、小羊の血を家の戸口に塗ることで死の使いを過ぎ越したという、その故事に由来するのが過ぎ越しの祭りです。それはイエス様の十字架の予表でした。

そのような特別な時に、イエス様は子ろばに乗ってエルサレムに入りました。イエス様の時代、貴族など位の高い人がろばに

乗ることは珍しくありませんでした。ただ普通は大人(成獣)のろばに乗るもので、成長していない子どもをろばを選んだのはイエス様の特別な意図の故です。

イエス様は、真に福音を人々に運ぶ働きを担うのは、この世の小さな存在であることを示したのです。

この世の多くの人々は、力の強いものを求めます。弱肉強食。特に混乱した時代には強いリーダーが求められるものです。

しかしイエス様は、十字架で自らが傷を負い、人々の痛みと苦しみを担いました。人の目には、十字架の死という敗北したような姿に映ります。でも、イエス様は、そのことによって罪人に救しを与え、救いの道を開いてくださいました。

このイエス様の福音を世に示すために主が必要としたのが子ろばでした。

ろばは、忍耐深く、柔和な動物です。重い荷物を背負ったり、人を乗せて運んだりします。見た目の強さはなく、地味な存在です。けれども、人の生活に寄り添い、暮らしを支えてくれます。主は、私たちが暮らしの中で福音を証し、誰かの生活に寄り添うことを通して福音を現すことを望んでおられると理解できます。

子ろばはヘブル語でアイルです。アイルに関連した動詞ウールは「目を覚ます」という意味です。イエス様は、この世の取るに足りない者、弱く小さな存在を用いることで、この世の価値観に縛られた人の目を覚まし、福音の恵みの豊かさを見せてくださいました。私たちは自らの乏しさを嘆くよりも、弱い者を必要としておられる主の導きに信頼して進みたいものです。(泰)

3月22日 プレイズサンデー	
小礼拝 9時 荻野牧師	聖日礼拝 11時 荻野牧師 榎原姉
前奏	着席
招詞	ヨハネの福音書4章23節 着席
会衆賛美	聖歌399 起立
	カルバリ山の十字架
主の祈り	口語訳(週報4面) 起立
交読	詩篇127篇1〜5節 着席
	(旧約聖書 1072頁)
礼拝祈禱	着席
使徒信条	口語訳(週報4面) 起立
会衆賛美	You are my all in all 着席
会衆賛美	御名を掲げて 着席
聖書朗読	ルカの福音書 着席
	19章28〜38節
	(新約聖書 158頁)
説教	イエス様を乗せた子ろば 着席
	荻野泰弘牧師
会衆賛美	聖歌211 わが身を導く 着席
献金	着席
頌栄	聖歌376 父御子御霊の 起立
祝祷	起立
報告	
感謝祈禱	奏楽

【招詞(主の招きのことば)】
ヨハネの福音書4章23節
「しかし、まことの礼拝者たちが御霊と真理によって父を礼拝する時が来ます。今がその時です。父はそのような人たちを、ご自分を礼拝する者として求めておられるのです。」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 聖日礼拝後
■小学校礼拝 11時〜3階

■バイブルカフェ
12時15分〜45分 談話室

■役員会 牧師室 13時半〜

【教勢報告】3/8(日)

- ・小礼拝 11名
- ・聖日礼拝 57名
- ・小学校礼拝 1名
- ・ホザナ礼拝 小5 J5 S4
- ・こひつじ礼拝 小1名
- 3/19(木) 祈禱会 15名

【本日の礼拝奉仕者】

■小礼拝・オンライン配信
礼拝祈禱 荻野牧師
報告 荻野牧師
配信 配信チーム

■聖日礼拝

礼拝祈禱
聖書朗読
献金1階
献金2階
献金祈禱 司会者
報告 荻野牧師
会場
受付
パワポ パワポチーム

【今週の予定】

26(木) 祈禱会 10時半〜

【来週の礼拝説教】 荻野牧師
パームサンデー(聖餐)

映画「キング・オブ・キングス」
イエス様の生涯を描く3DCGアニメ。3/27(金)よりTOHO
Oシネマズ等でロードショー

【臨時教会総会 報告】

去る 3月15日(日)午後1時半より開催いたしました。兄弟姉妹のご協力とご理解を賜り、提案していた議事について、すべて賛成・承認をいただき可決したことを報告いたします。

- ・ 教会員数 180名
- ・ 出席者数 84名
- ・ 当日の出席数 29名
- ・ 議決権行使書 55名

【教団 第63回年次総会】

3月20日(金・祝) 10時半〜15時
午前 年次総会
午後 代議員懇談会

2025年度決算および2026年度予算案が承認されました。
午後は、懇談会として「自分世代の教会を越えた交わり」というテーマのもとグループで分かち合いがありました。課題や気づき、これからの展望が活発に語り合われ感謝でした。

【CLUB ZION 報告】

3月14日(土)〜15日(日)
会場 蒲田シオン
総勢26名 内、メンバー12
蒲6、茅3、沼1、横1、取1

今回のクラブシオンは「入学&卒業スペシャル」として、4月から中学生になる小6メンバーを迎え、ホザナ会を卒業する高3メンバーのお祝いをしました。小6メンバーは初めてのオールシオンの交わりを楽しみ、同世代とのつながりもでき、今後につながる機会となりました。バイブルタイム・ホザナ礼拝で共に御言葉を聴き、仲間と共に楽しい時間を過ごし、神様と仲間たちとの交わりが深められた幸いな時でした。

お祈りいただきありがとうございます。次回のオールシオンの集いはキャンブになります。申し込みがすでに始まっています。キャンブの祝福のためにお祈りいただけたら幸いです。(報告 林伝道師)

《次回の行事》ホザナキャンブ

5月2日(土)〜4日(月祝)
会場 横浜シオン
講師 静観大智(しずみ だいち) 師
高校生聖書協会 H.S.B.a.スタッフ

【消息 報告】

・ 本日、林伝道師は横浜シオンで礼拝説教奉仕です。

・ 田中英師 本日は、四国のJ.E.C.A 高松西キリスト教会で礼拝説教奉仕。かつて牧会した方が、このたびそちらに転入会されたため招かれました。

【イースター合同礼拝】

4/5(日) 11時〜

《午後》合同例会「イースター愛餐会」
会費500円、学割300円(小中高)
幼児無料

《イースター準備》4月4日(土)
イースターエッグ製作、会場設営など。
お手伝い募集です。